



佐伯留守夫

# 佐伯留守夫 佐伯守美

—父から息子へ美の継承—

佐伯留守夫(1912-1986)・守美(1949-) 親子は栃木県出身の芸術家です。彫刻と陶芸という異なった分野でありながら、共にその作品は、県内はもとより各地で広く知られています。

彫刻家である父 留守夫氏は、旧宇都宮中学(現在の宇都宮高校)在学中より木彫作品の個展を開催し制作活動をしてきました。素朴で温もりのある作品は、多くの人々に親しまれ、県内の学校や施設に数多くの作品が残されています。

息子の守美氏は、象嵌という高度な技法を用いた作品で有名な陶芸家です。東京芸術大学在学中より数々の賞を受賞し、表現力と技術の両方を兼ね備えた陶芸家として高い評価があります。また芳賀町給部に窯を構え、芳賀町民会館ホワイエの陶壁の制作者として、芳賀町でもなじみの深い陶芸家です。小さな食器類から大作の陶壁に至るまで多種多様な作品は、多くの人々から親しまれています。

本展では佐伯留守夫・守美氏親子の作品を展示し、彫刻と陶芸という異なった分野ではありながら、それぞれその素材を彫るという行為を通して作品を制作していった親子の活動の軌跡をたどります。



更生 佐伯留守夫 個人蔵



大聖不動明王像 佐伯留守夫 個人蔵



象嵌線文花瓶 卒業制作 サロン・ド・プランタン賞、第15回伝統工芸新作展 1975年 個人蔵



佐伯守美



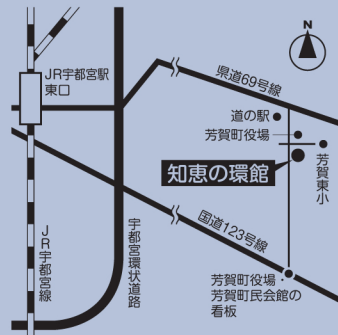
伊羅保黒線文壺 栃木県芸術祭奨励賞 1974年 個人蔵



練土象嵌樹木文壺 '88国際陶芸展優秀賞 1988年 個人蔵

## アクセス

- JR宇都宮駅西口  
3番乗場より祖母井、茂木方面行「芳賀温泉口マンの湯」下車
- 自家用車…北関東自動車道真岡I.Cから約30分／JR宇都宮駅東口から約30分



# 知恵の環館

芳賀町総合情報館

〒321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井1078  
TEL:028-677-2525 FAX:028-677-2886  
URL: <http://www.town.haga.tochigi.jp/johokan>

関連事業:

ギャラリートーク

佐伯守美氏ご本人による作品解説会をおこないます。  
日時 10月3日(日) 午後1:30~  
場所 展示室